

## 事前意見・質問一覧表

### 議題（1）後期基本計画

質問番号	委員	関連分野	内容	担当	関連頁
1	水野真理	全分野共通	SDGsとは、2030年までに17の目標と169のターゲットを達成すべきと2015年の国連サミットで世界のリーダーが決めた国際社会共通の目標である。SDGsに対する取組について、学校でも社会科や総合学習などで学んでいる。国・政府・企業だけが意識すべき目標ではなく、一人ひとりに密接に関わる問題だからこそ、一人ひとりが意識できる動機づけをすることが必要だと考える。 市民一人ひとりにどのように浸透させていくのか。生涯学習で学び考える機会などを作り、どの世代でも意識できるようになれば目標達成に近づくのではないかと。	企画政策課 社会教育課	P. 15 P. 23
2	樋口和人	3 環境共生  3-2 循環型社会の推進	前回8月の第2回総合計画審議会におけるディスプレイ普及推進に関する事前質問への答弁で、執行部から「ディスプレイ導入時の検討においては、可燃ごみに占める生ごみの割合を30%（H18）と推計していましたが、最新の推計では7.8%程度まで減少しています。」との説明があったが、どの程度のディスプレイ普及率の時の数字なのか。	廃棄物対策課	P. 80・81

## 議題（2）実施計画

質問番号		政策大綱 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
1	吉田 薫	1 保健・医療・福祉	不妊治療医療費助成事業費について、前年比で現状維持である。これこそ当市課題の人口減少対策の一丁目一番地であると考えている。子どもを「つくらない」と「欲しくてもできない」とは違うと感じる。高額な治療費補助を増額できないのか。	保健課	P. 4
		1-1 心とからだの健康づくりの推進			
		03 不妊治療医療費助成事業費			
2	吉田 薫	1 保健・医療・福祉	基礎健診事業費と住民健診事業費の前年比増額は評価できる。早期発見・早期治療につながる。	保健課	P. 5
		1-1 心とからだの健康づくりの推進			
		06 基礎健診事業費 07 住民健診事業費			
3	吉田 薫	1 保健・医療・福祉	看護師修学資金貸与事業費の前年比増額は極めて有効だと思う。	保健課	P. 6
		1-2 地域完結型保健医療体制の充実			
		02 看護師修学資金貸与事業費			
4	水野 真理	1 保健・医療・福祉	市のウェブサイトにも紹介されているが、日本赤十字社が「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」を発信し、私たち一人一人ができる事をわかりやすく教えてくれている。全市民に広く見ていただくために、読み聞かせボランティアや教育現場、福祉施設などで、紙芝居にするなどして市内で啓発活動を実施してはどうか。	福祉保健部 教育委員会	
5	吉田 薫	2 教育・文化	体育施設整備事業費について、令和3年度に1億3,500万円という費用をかけて大原運動公園テニスコートの芝張替を行うと計画されているが、今後も継続的に行うのか。費用対効果が適正であるのか。他にも予算を必要とするスポーツ施設があるのではないのか。	生涯スポーツ課	P. 22
		2-4 生涯スポーツの推進			
		02 体育施設整備事業費			

質問番号		政策大綱 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
6	吉田薫	6 行財政改革・市民参画	地域コミュニティ活性化事業費の前年比減額は、まちづくり支援の考えと離れているように考える。増額しても良いのではないかな。	U & I ときめき課	P. 47
		6-2 協働のまちづくり			
		03 地域コミュニティ活性化事業費			
7	吉田薫	6 行財政改革・市民参画	地域活動支援事業費の760万円は、首都圏に所在する民間企業などの社員を受け入れるとあるが、市内に住ませるのか。市内の都会在住経験者の知見による地域活動の活性化では不十分なのか。	U & I ときめき課	P. 47
		6-2 協働のまちづくり			
		04 地域活動支援事業費			
8	吉田薫	6 行財政改革・市民参画	移住・定住促進事業費の前年比減額は適切と感じる。移住活動は、個々の考えであり行政の介入すべき範疇とは遠いと考え。	U & I ときめき課	P. 54
		6-7 総合的な人口減少対策の推進			
		03 移住・定住促進事業費			
9	吉田薫	6 行財政改革・市民参画	生涯活躍のまち推進事業費の前年比増額について、都会のコンサル等に委託するのか。本内容が後期基本計画を読んでも具体的な構想ができない。	U & I ときめき課	P. 54
		6-7 総合的な人口減少対策の推進			
		04 生涯活躍のまち推進事業費			
10	水野真理	6 行財政改革・市民参画	コロナ禍でリモートワークが増え、移住を考えている人が多くいると聞く。実際に埼玉県秩父市では人口増だと報道されていた。市内には転居して来られた方はいるのか。 雪国での暮らしは、想像していなかったことが多くある。例えば、雪が降ることにかかる必要経費を、最初の数年だけでも、雪国ならではの「寒冷地手当」のような形で助成することによって、移住を促進してはどうか。 ※冬タイヤ、光熱費、子育て世帯へのスキー道具・ウェアなど	U & I ときめき課	P. 54
		6-7 総合的な人口減少対策の推進			

質問番号		政策大綱 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
11	樋口和人	6 行財政改革・市民参画	人口減少の問題で、この地に「とどまってもら」「戻ってもら」といった観点から、一番働きかけなければいけないのが高校生だと思うが、高校生への働きかけについて具体的な取組に欠けるのではと感じるが、いかがか。	U & I ときめき課 商工観光課	P. 54
		6-7 総合的な人口減少対策の推進			
12	水野真理	その他	成人式の開催について、1月の成人式では各市区町村での対応が報道され、越谷市の対応が評価されていた。越谷市は昨年11月の議会で式典中止を発表した。その代替りとして、1月10日の成人の日には、中学校ごとに晴れ着で集合写真を撮影し、記念品を配るという対応が行われた。（駐車場と広場の確保、三密を避ける対応）	総務課	
			南魚沼市は、県外に住む新成人の帰省がほとんどだと思うが、新成人の目線で早期の判断をお願いしたい。		